

大教会の諸活動

▼月定例行事▲

22	21	18	15	13	9	8	4
日	日	日	日	日	日	日	日
岡心勇隊佐賀地区	岡心勇隊奈良中和	岡心勇隊五條橋本(あやの台)	岡心勇隊八幡地区	大教会ひのきしん(道弘)	大教会ひのきしん(相嘉)	祭典準備ひのきしん	大教会ひのきしん
(表野・飛鳥川・岡秋)							
26	25	23	23	22			
日	日	日	日	日			
本部月次祭 祭典後お礼づとめ	おちば伏せ込み団参(早朝)	大教会ひのきしん(東松浦・西北)	大教会月次祭	婦人会伏せ込みひのきしん			

▼2月と3月のその他行事▲

3月	2月
5日	1日
3日	11日
10日	12日
24日	28日
27日	31日
30日	
少年会岡団総会・練成会	おふでさき勉強会
おつとめ勉強会「お手直し」	おふでさき勉強会
春の学生おちばがえり	おふでさき勉強会
学生生徒修養会(高校卒業生コース)	おふでさき勉強会
学生生徒修養会(大学の部)	おふでさき勉強会
大教会春季霊祭	おふでさき勉強会
大教会月次祭	おふでさき勉強会
青年会ひのきしん隊	おふでさき勉強会
部内一斉巡教	おふでさき勉強会
鼓笛隊練習日	おふでさき勉強会

教務報

◆大教会人事(立教180年12月23日付)
 ・大教会詰員
 西大阪 丸田 真久
 西大阪 黒川 眞
 東松浦 吉田 めぐみ
 ◆食堂ひのきしん(12月16日〜27日)
 勇 虎 片岡 栄子
 ◆任命講習会受講者(1月10日〜14日)
 表田 上田 耕平

◆別席願

(12月16日〜1月15日詰所受付分)
 岡 甲斐 洵名
 表田 上田 愛結
 飛鳥川 米川 幸徳
 枚方 前田 峻也
 須光 木佐木 真子
 眞世 森井 真大
 ◆教人登録(12月21日付)
 南阿太 芝田 善展
 南阿太 芝田 善展
 南阿太 芝田 善展

岡大教会連絡報

立教一八二年 二月号(二月二十三日発行)

岡大教会ホームページ

 oka.or.jp
 発行所 高市郡明日香村岡 395
 〒634-0111
 天理教岡大教会
 電話 (0744)54-2002
 FAX (0744)54-3889
 E-mail info@oka.or.jp

大教会からのご案内
 詳細はこちらから↓



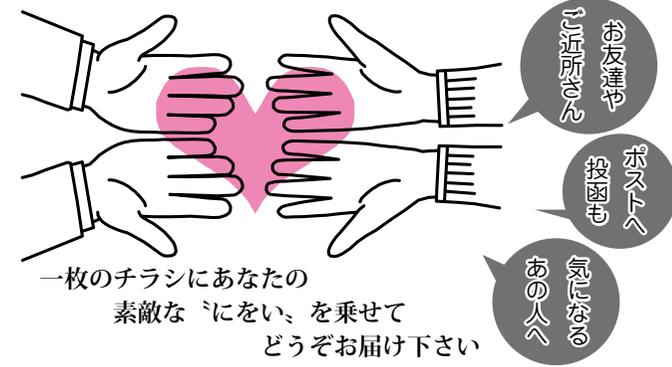

今月のメッセージ 「この世のくらしの教え」

私たちの信仰は、「この世のくらしの教え」です。日々のくらしには、当然雨の日もあれば風の日も、時には地震に出遭う日もあります。その日に日に迎える出来事を通して、どういう心と行いを積み重ねて行くのが問題です。積み重ねるものがプラスなら大きな喜びを生み出し、些細なものでもマイナスなら結果は自ずと分かります。そうした人生を歩む私たちのために、教祖が手本となる心の使い方と行いを実際に生きてお遣し下さいました。こ

れを「ひながた」と言います。そして、その生き方の土台となるのが「人をたすける心の実践」です。人生の出来事に一喜一憂するのではなく、自分と周囲の人の成人(心の成長)にどう生かすか?殊に、自分と周囲の人のとがお互いの気持ちを十分に理解し合うためにどう生かせるか?そこが大きなポイントでは、と思います。親神様はたすけたい一条の真実の「をや(親)、ですから。(吉田)

- 後継者講習会
 日程/第21次 2月16日〜18日
 第22次 2月19日〜21日
 第24次 3月17日〜19日
 第25次 3月22日〜24日
 対象/20歳〜40歳の男女
 問い合わせ/事務担当(上田耕平)
- おちば伏せ込み団参
 ①日時/毎月第1日曜日 午前10時〜
 ②日時/毎月25日 本部朝づとめ1時間前
- 岡心勇隊「にをいかけ実動」
 各拠点で実動中。日時、場所、内容などは、各教会、または大教会布教部まで。
- おふでさき勉強会(布教部)
 日時/毎月25日、午後1時〜
 会場/岡詰所修養棟遙拝場
 対象/教会長
- 第27回南相馬ひのきしん隊
 日程/3月31日出発〜4月2日帰着
- 大教会子弟練成会
 日程/3月31日出発〜4月3日帰着
 ※4月1日は南相馬でひのきしんに参加
- 天理教婦人会第100回総会
 日時/4月19日 午前9時30分式典
 場所/本部中庭
- 青年会ひのきしん隊3日隊
 日時/2月16日(金)〜18日(日)
 問い合わせ/青年会岡分会(担当/上田耕平)
- 少年会岡団総会・練成会
 日時/3月30日〜31日
 場所/大教会
- 学生生徒修養会「大学の部」
 日時/3月3日(土)〜9日(金)
 内容/講義、にをいかけ、修練など
- 春の学生おちばがえり(学生会)
 日時/3月27日(火)〜28日(水)
 内容/前夜祭、式典、直属アワーなど

「くらしの中のにをいかけ」



一枚のチラシにあなたの素敵な「にをい、を乗せて どうぞお届け下さい

立教181年の新たな活動としてスタートする「くらしの中のにをいかけ」。これは、ようぼく一人ひとりが、毎月10枚のにをいかけチラシを通して周囲の人に教祖の教えを伝え、仕合せになってもらうための活動です。この活動を通して、暮らしの中で人をたすける心を実践し、成人を望まれる親神様・教祖の親心にお応えさせていただく努力を目指します。

この活動は、限られた人だけのものではありません。できるだけ多くの方に参加していただくことに重点を置いています。一人ひとりの積極性でおたすけの機運を高めていきましょう。

「くらしの中のにをいかけ」。一枚のチラシにあなたの素敵な「にをい、を乗せて、どうぞお届けください。



年末恒例の、ご本部へお供えさせていただくお餅つき（写真左＝12月27日、大教会厨房で）。お下がりのお餅を頂く「お節会」には、寒さをいとわず各教会から団参が組まれた。（写真右＝1月6日、本部第1食堂で）



「第7回熊本地震復興支援ひのきしん」では、惣領地区仮設団地で炊き出しや施設整備、除草作業などを実施。今回は、岡学生会のメンバー7人も参加した（1月21日、熊本県益城町で）

布教と求道の旗振り役、を担う布教部は、「くらしの中のにをいかけ」を目指して新たな「にをいかけチラシ」を準備（写真左）。「次代の丹精」に取り組む盛華会メンバーは、バースデーカード作成の大詰めを迎えている（写真右）

今日のグラフ
2018
1
January
写真で振り返る一カ月

年明けより活発な人の動きを展開

教祖年祭、大教会創立記念の「次なる一里塚、を目指して」

立教181年の新春を迎え、心機一転「次なる一里塚、へ向けての歩みを踏み出した大教会。1月5日より3日間おぢばで開催された「お節会」には各教会から団参が生まれ、本部へ「初参り」。特に青年会員は、青年会本部の活動目標の一つである「にをいかけの定着化、一人の会員が一人の初参拝者を」を胸に、初参拝者を連れておぢばへ帰った。また、「熊本地震復興支援」では、21日に益城町で炊き出しや清掃活動を実施し、36人が参加。今回は週末の実動ともあって、岡学生会のメンバーも多数参加した。そのほか、布教部では「教理研鑽」や「にをいかけ実動の定着」に向けた新たな準備が進められ、盛華会による「バースデーカード」配布に向けた作業も大詰めを迎えている。



※Web上で、諸活動を写真付きで詳しく紹介中—ぜひご覧ください。